

# 知っておきたい避難方法



雨足が強まり避難が必要な状況になると、家から避難先までの道路は、普段とまったく違った状態になります。避難時には助け合いの精神と慎重な行動を心がけてください。

## 動きやすい服装で!



長靴は水が入ると動けなくなるため、運動靴等にしましょう。

## 足下に注意!



やむをえず浸水している場所を歩くときは、棒などでマンホールや側溝などに注意しましょう。

## お年寄りなどの避難に協力を!



高齢者や身体の不自由な方に気を配り、避難に協力をしましょう。

## 川に近づかない!

台風などの大雨時には増水・はん濫のおそれがあります。川に近づかないようにしましょう。



## 飛来物に注意!



屋外では飛来物に注意しましょう。

## 車での移動はひかえて!

渋滞や交通の妨げの原因になりますので、徒歩で移動しましょう。



## 注意すべき浸水災害

- ・増水が早く、水が堤防を越えそう
- ・堤防の土が削り取られたり、護岸が崩れはじめた
- ・堤防の側面から水が漏れ出した
- ・堤防にひび割れが生じた
- ・堤防近くの地盤から水が噴きでる

### 1. 河原では

河原では、上流の豪雨による急な増水や土砂崩れの危険があります。雨の時には河川に近づかないことがいちばんです。もし河川にいる時にサイレンが聞こえたら、すみやかに避難をしましょう。



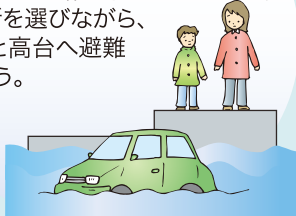
### 2. 堤防周辺

堤防周辺は、想定浸水深が浅くても、一度堤防が決壊すれば、大変危険なため河川の増水や雨の降り方に注意し早めに避難しましょう。



### 3. 路上での浸水

路上で浸水してきたら高い建物へ避難しましょう。車の運転はできるだけ道路の中心よりの水が少ない場所を選びながら、ゆっくりと高台へ避難しましょう。



### 4. 地下道(アンダーパス)

地下道(アンダーパス)は、大雨時には、浸水するおそれがあります。地域の地下道(アンダーパス)を把握し、もしもの時のため迂回路を頭に入れておきましょう。



### 5. 地下空間

地下空間は、大雨時に浸水する可能性があります。浸水が始まると水圧の影響で脱出が困難になるため早めに地上へ避難しましょう。



## 市内の主な地下施設 (地階面積の計が2,000㎡以上あり、かつ不特定多数の市民が利用する施設)

番号	施設名称	所在地	番号	施設名称	所在地
1	はりまや地下駐車場	はりまや町3丁目3番	6	国立病院機構高知病院本館	朝倉西町1丁目2番25号
2	高知市文化プラザかるぽーと	九反田2番1号	7	高知新聞放送会館	本町3丁目2番15号
3	中央公園地下駐車場	帯屋町1丁目11番27号	8	ザクラウンパレス新阪急高知	本町4丁目2番50号
4	高知丸	帯屋町1丁目6番1号	9	高知県立県民文化ホール	本町4丁目3番30号
5	高知市陸上競技場	大原町158番地	10	県庁前通り地下駐車場	本町5丁目28番1地先